

大腸癌研究会プロジェクト研究

『直腸癌における肛門側切離端までの距離と

外科剥離面までの距離に関する多施設前向き観察研究』

第 12 回委員会 議事録

研究代表者：伊藤雅昭

期日：2024 年 7 月 11 日（木）10:30-11:00

場所：名古屋コンベンションホール 4F 408 ※ハイブリッド方式

出席者：濱田円, 岩佐陽介, 久田かほり, 中野麻恵, 馬場研二, 大平学, 三浦卓也, 木村慶, 落合亮二, 大木悠輔, 中野大輔, 小山文一, 安井昌義, 川内隆幸, 上田和毅, 岩本博光, 金光幸秀, 田中慶太朗, 濱元宏喜, 吉満政義, 福井誠, 田村仁美, 澤田紘幸, 岡本耕一, 塩見明生, 吉川周作, 安達智行, 近藤賢史, 柴田和, 佐々木恵, 山岡雄祐, 徳永卓哉, 小菅誠, 有田智洋, 小杉千弘, 廣純一郎, 松田健司, 山本大輔, 坂本一博, 名西健二, 幸田圭史, 大熊誠尚, 野津聡, 那須克宏, 塚田祐一郎, 池田公治, 伊藤雅昭

【順不同】 【敬称略】

議題 1. 前回からの進捗報告及び研究登録期間の延長について

(国立がん研究センター東病院 池田公治)

2024 年 6 月 30 日時点で IRB 通過施設が 45 施設、症例登録数が 841 症例（前回から+79 症例）である。1 年間の登録延長を行い症例登録期間は残り 9 か月であり、月に 17 例の登録で 1000 例に到達する見込みである。登録参加施設の増加や施設代表者の変更があり、第 4 回のプロトコル改定を行い、国立がん研究センター東病院の IRB に提出中であることを報告した。

【質疑応答・意見】

・特記事項無し

文責：池田公治